



## 第 1 学年「算数科」シラバス

1 年生ではこんな学習をします

### 学習の目標

数や計算、長さ、図形に親しみをもち、それらについていろいろな経験を持つことが、できるようにします。  
 具体的な操作・体験的な活動などを通して、どのように問題を解決するか、工夫したり考えたりできるようにします。たしざんやひきざん、長さ比べ、図形の分類などができるようにします。  
 整数の意味と表し方や、計算の方法、長さの比べ方や図形の名前を理解できるようにします。

### 学習の方法

日常生活と結びつけた、具体的な活動を取り入れます。プリントやドリルなど、繰り返し学習します。

### 学習の評価

算数科では次の観点で評価します。

「進んで取り組もうとする」  
 学習態度・発表など  
 「数学的な考え方ができる」  
 具体物の操作活動・ノートの記述内容・発表内容・テストなど  
 「たし算、ひき算の計算ができる」  
 プリント・ドリル・ノート・テストなど  
 「数の数え方や表し方、数量の大小、計算の意味、図形や長さがわかる」  
 具体物の操作活動・発表内容・ノート・プリント・ドリル・テストなど

### 年間の学習計画

	学 習 す る 単 元	学 習 の 内 容
前 期 52 時 間	もりにいこう	絵を見て集合づくりをし、それぞれの集合の多さ比べをします。
	1 10までのかず	10までの数の意味と数え方を理解し、読んだり書いたりします。
	2 いくつといくつ	10までの数の構成を理解し合成分解をします。
	3 なんばんめ	「番」と「番目」の違いを理解します。また、個数や順番を数えたり表したりします。
	4 たしざん(1)	[+][=]の記号を使ってたしざんの式を書いたり式が読んだりします。また、たしざんの計算の練習をします。
	5 ひきざん(1)	[-][=]の記号を使ってひきざんの式を書いたり読んだりします。また、ひきざんの計算の練習をします。
	6 かたち	立体の形や面の特徴に着目して図形を分類します。
後 期 62 時 間	7 10よりおおきいかず	10以上60未満のものの数を数えたり、数字で表したりします。また、一の位、十の位という言葉と意味を理解します。学校の中のいろいろな数を探します。
	8 たしざん(2)	繰り上がりのある計算の意味やその方法を理解し、計算の練習をします。
	9 ひきざん(2)	(十何) - (一桁の数)の繰り下がりのあるひきざんの方法を理解し、計算の練習をします。
	10 たすのかなひくのかな おさらい	文や絵からたしざん、ひきざんのどちらを使えばよいかを判断し、答えを求めます。
	11 ながさくらべ	長さを比べる方法を考えて、長さ比べをします。
	12 おおきなかず	100までの数の読み方、書き方を理解し、数えます。
	13 1ねんのまとめ	100より大きい数の読み方、書き方を知ります。120までの数の順序や系列をを理解します。たしざんやひきざんで文章問題をやります。
	ぴったり10にしよう	1年の算数の学習のまとめをします。
	ぴったり0にしよう	1～9までの14枚の数カードから1枚ずつ3枚まで取り、合計が10になるようにたしていきます。
		1～9までの14枚の数カードから1枚ずつ3枚まで取り、10からひいていき、0になるようにします。

